

コロナ渦の学校生活における「新しい生活様式」

ハンドブック

(学生用)

●学校への連絡

- ・体調が悪い時等、以下に連絡して下さい。
- ・新型コロナウイルス感染症に「感染した」場合、「濃厚接触者になった」場合、感染の疑いがあったが検査の結果「陰性と判明した場合」は、学校として情報を速やかに把握する必要があるため、休日でもお知らせ下さい

※ 連絡先 059-368-1731 (教務係)
(平日 8:30~17:00)

休日・夜間受付フォーム

URL: <https://forms.office.com/r/M7rxTrCB0h>
(土日祝日、平日 17:00~8:30)



令和4年8月1日 (ver.6)

鈴鹿工業高等専門学校

登校時における健康状態報告の徹底について (本ハンドブック「2. 登下校について」)

登校に際して校内に入るには、健康状態の報告が必要です。

学校は、多くの学生・教職員が集まる公共の場であることを
念頭に置き、各自の責任ある行動をお願いします。

※風邪の症状等がある場合のフローチャート (新型コロナウイルス
感染症対応)

<https://www.suzuka-ct.ac.jp/uploads/2022/07/32afff992a4745afd02c249c72fb9987-1.pdf>

※厚生労働省では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に資するよう、接触確認アプリ (COCOA) が開発されていますので、気になる学生は厚生労働省のHPをご覧ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html



1. 日常生活における基本的生活様式

感染症対策の3つの取り組みを行きましょう。

- ①感染源を絶つこと : 検温と学校への報告、自宅待機等。(下記①参照)
- ②感染経路を絶つこと: 手洗い、消毒、咳エチケット、3密を避ける。(下記②参照)
- ③抵抗力を高めること: 十分な睡眠、個人のできる適度な運動、栄養バランスのとれた食事を心がける。

①感染源を絶つこと

□毎朝: 検温・風邪の症状を確認しましょう。(日頃の体調管理)。



□授業日: 検温等の結果を朝8時までに Forms で報告してください。

○検温等の報告



<https://forms.office.com/r/ikJjaxGRNY>

- ・報告の無い場合は、学生メールアドレス(学籍番号@ad.cc.suzuka-ct.ac.jp)にメールしますので、受信できるようにしておいてください。
- ・検温を忘れて登校した場合: 学生課・保健室前で検温し、すぐ Forms で報告してください。
- ・報告の無い学生: 出席番号を各クラスの電子掲示板に掲示します。校舎への立ち入りを禁止します。

□体調不良の場合

- 発熱等の風邪症状がある場合: 登校せず、学校に電話連絡(下記※)し、まずは医療機関を受診してください。公欠扱いのため、連絡は「保護者から」お願いします。(⇒最後ページ「新型コロナウイルス感染症対応フローチャート①風邪の症状等がある場合【学生用(下宿生・通学生)】」参照)
- ・登校後に発熱等による体調不良となった場合は、自身で保護者に迎えの連絡を取り、帰宅してください。
- 自身や同居するご家族が濃厚接触者となった場合: 保健所が指示する期間は待機とします。(PCR検査で陰性と判定され、かつ、保健所からの待機要請が無い場合は登校可。)
- 濃厚接触者と接触した学生: そのまま学習を続けて差し支えありません。引き続き、検温の徹底、マスクの着用や人との距離をとることを心がけ、自身の体調に注意を払ってください。
- 保健所からの連絡が遅延した場合(指示待ち期間)は公欠扱いとします。

□感染の疑い等がある場合: 新型コロナウイルス感染症に「感染した」場合、感染の疑いがあつたが検査の結果「陰性と判明した」場合、「濃厚接触者になった」場合、は必ず学校に連絡してください。(学校として情報を速やかに把握する必要があるので、休日でもお知らせください。)

※ 連絡先 059-368-1731 (教務係)
(平日 8:30~17:00)

休日・夜間受付フォーム

URL: <https://forms.office.com/r/M7rxTrCB0h>

(土日祝日、平日 17:00~8:30)



②感染経路を絶つこと

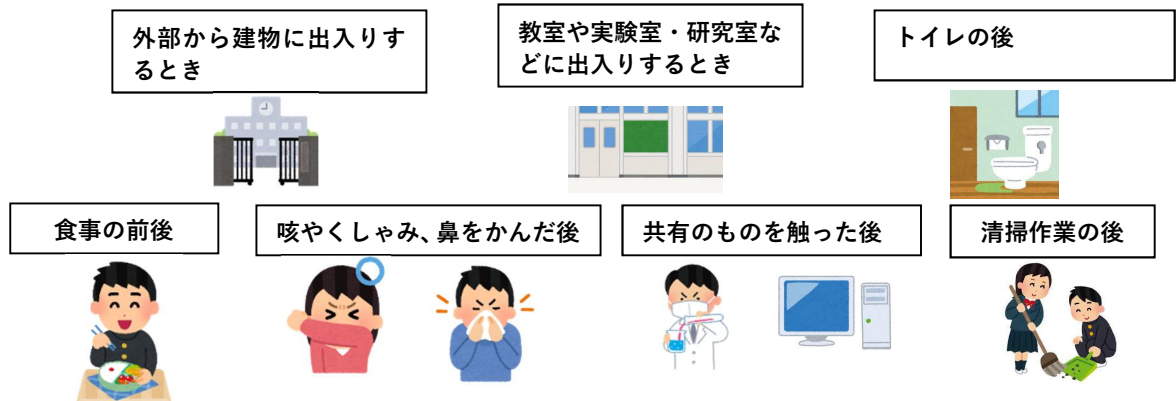
新型コロナウイルス感染症は、一般的に飛沫感染、接触感染で感染します。感染経路を絶つためには、手洗い、消毒、咳エチケットが大切です。

□建物に入るときはマット等で靴の汚れを落としましょう。

□こまめに手洗いや手指消毒をしましょう。

・手洗いは 30 秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗いましょう。

手洗いや手指消毒のタイミング



正しい手の洗い方（手指消毒もこれに準じます。）

① 手洗い **正しい手の洗い方**

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間に念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗いします。
- 手首も忘れずに洗います。

石鹸で洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

手指消毒の場合は、十分に手に擦り込み、乾燥させます。

・手洗いや手指消毒の回数が増えますので、手が荒れる等の症状があれば、ハンドクリームを利用するなど各自で対応してください。

○手指の消毒

<https://web.microsoftstream.com/video/9d3ea348-a371-4395-8aab-e54cf608f7c5?list=studio>



□正しくマスクを着用しましょう。

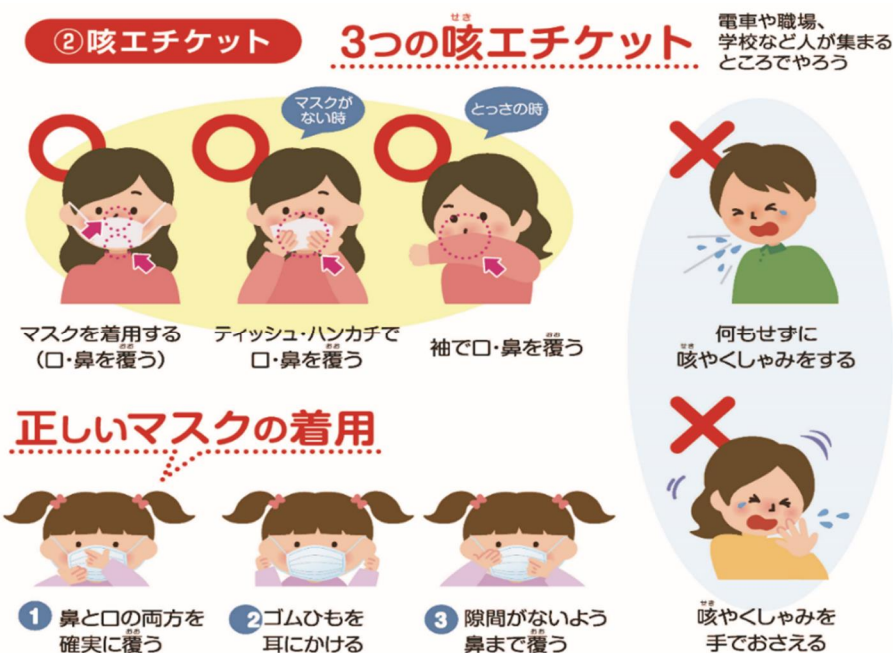
□フェイスシールドの着用は基本的には任意とします。

○学科により実験実習等で指示がある場合

・着用による危険性のため着用不可の指示の場合：着用を希望する場合は、担当教員に相談してください。

・学校が用意するフェイスシールドの着用を指示する場合：指示に互い、フェイスシールドの手入れ(除菌等)を行ってください。

□咳エチケットを心がけましょう。



【集団感染のリスクへの対応】

- 会話ををする際は、マスクを着用し、可能な限り近距離の真正面は避けましょう。
- 人との間隔は、できるだけ空けましょう。
- こまめに換気をしましょう。
- 不要不急の外出は控えましょう。
- 「3つの密（3密）」を避けることや周囲の人との距離（ソーシャルディスタンス）を保つことを意識しましょう。

・「3つの密（3密）」とは

1. 換気の悪い“密”閉空間
2. 多数が集まる“密”集場所
3. 間近で会話や発声をする“密”接場面

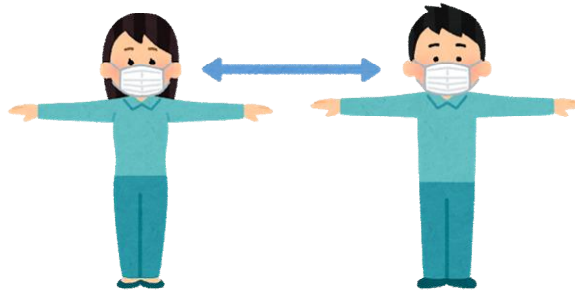
をいい、これらの条件が揃ったところでは、クラスター（集団）発生のリスクが高くなります。



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター（集団）の発生を防止することが重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

- ・ソーシャルディスタンスの目安

人と人との間隔は、できるだけ2 m（最低1 m）空けましょう。



2. 登下校について

【登校前】

- ☐（再掲）毎朝の検温及び風邪の症状を確認し、Formsで報告（8時まで）してください。
（検温を忘れて登校した場合は、学生課・保健室前で検温し、すぐFormsで報告してください。）
- ☐（再掲）体調がすぐれない場合は無理をせず登校を控えましょう。（欠席する場合は、学生課教務係までご連絡してください。）
- ☐登校時の持ち物を確認しましょう。
 - ・教科書・教材、昼食の他、次のものも用意しましょう。
 - ① マスク（交換のため5枚程度の携行を推奨。マスクを忘れた場合は、売店等で購入してください。なお、学生課に売店商品があります。）
 - ② 清潔なハンカチやタオル、ティッシュ
 - ③ マスクを置くための清潔なビニール袋や布等
 - ④ ゴミ袋（各自で出したゴミは、学校の集積所に投棄するかお持ち帰りください。）
- ☐常時（定期的）に換気を行うので、上着を持参するなど各自で温度調節を行いましょう。

【登校時・下校時】

- ☐マスクを着用しましょう。（熱中症に注意してください。）
- ☐公共交通機関では私語を慎みましょう。
- ☐下校の際は、不必要に校内に留まらず、速やかに帰宅・帰寮しましょう。
- ☐登校時、帰宅（帰寮）時は必ず手洗いを行いましょう。

3. 学校内での過ごし方

【基本事項】

- ☐食事や水分補給、運動等以外は、症状がなくてもマスクを着用しましょう。（熱中症に注意してください。）
- ☐建物内に入るときは、靴の汚れをマット等で落としてから入館しましょう。
- ☐こまめに手洗い・手指消毒を行いましょう。
 - ・学校内の多くの場所に消毒用のアルコールを設置しています。

- ・手洗いが可能な場合は手洗いを推奨します。
- ・手洗いは 30 秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗いましょう。
- ・清潔なハンカチ、タオル等を毎日ご用意してください。
- ・手荒が荒れる等の症状のある人は、各自でハンドクリーム等を用意してください。

□会話をする際は、マスクを着用し、可能な限り近距離の真正面は避けましょう。

□クラスルーム、実験室等での**消毒の指示**に従いましょう。

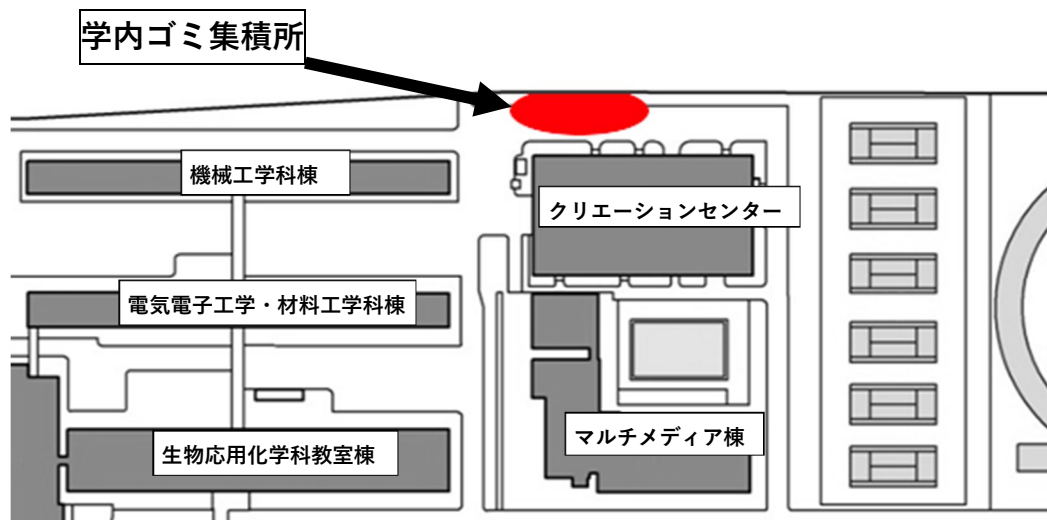
□導線案内が設置されている個所（トイレ、図書館、売店等）では案内に従いましょう。

□登校後、**体調不良**がある場合には速やかに保健室に行き、看護師に申し出ましょう。

・保健室には他の学生が居ることがあります。直接保健室には入らず、インターフォンを通じて症状等を話しましょう。

・発熱や息苦しさ（呼吸困難）、強い倦怠感（だるさ）、味覚障害、聴覚障害などの症状がある場合は、帰宅していただきますので、速やかに保護者に迎えの連絡をして帰宅しましょう。（保健室以外の場所に迎えが来るまでの控室を用意しています。）

□各自で出した**ゴミ**は、学内ゴミ集積所、または校内に設置されたゴミステーションへ投函するか自宅まで持ち帰りましょう。



【授業中】

□教室の**換気**を徹底しましょう。

・可能な限り常時（エアコン稼働時も同じ。）行うようにします。出入口を 20cm 程度、左右の窓を 10cm 程度開けてください。常時換気が困難な場合はこまめに換気を行います。

・授業開始後、授業の半分が経過したタイミングでチャイムが鳴るので、数分程度、窓を全開してください。

・気候、天候や部屋の配置・状態などにより、必要に応じて各科目担当の先生の指示がありますので、従いましょう。（試験期間中はこの限りではありません。）

・教室では、換気扇等を常にオンにしましょう。

・換気を行うため、上着を持参するなど、各自で温度調節を行いましょう。

・帰校時に教室をでる際は戸締りを行いましょう。

○冬の換気について

・換気扇のある部屋

窓・扉を常時空けておく必要はありませんが、換気扇による換気を行うとともに、授業中頃及び授業終了のチャイム鳴動時に、対角線上の窓と扉（最前部の窓と最後部の扉など）を数分間開放して換気を行ってください。暖かい日はできるだけ常時換気を行ってください。

・換気扇のない部屋

対角線上の窓と扉を少しだけ開けておく（教室の場合は 20cm 程度）など常時換気を行うとともに、授業中頃及び授業終了のチャイム鳴動時に、対角線上の窓と扉（最前部の窓と最後部の扉など）を数分間開放して換気を行ってください。

☐私語をしないようにしましょう。

☐授業中の学習活動については、各科目担当の先生の指示に従いましょう。

☐研究の用途以外の**研究室の使用**（例えば居室のような用途）を避けましょう。

☐研究室における**飲食**は避けましょう。

【休憩時間】

☐洋式トイレでは**便座の消毒**をしてから使用しましょう。（トイレに設置している消毒液をトイレットペーパーにつけ、便座を拭いてから使用してください。）

☐ロッカーや更衣室等を使用する場合は、密集しないよう気を付けましょう。

・女子更衣室は、授業およびクラブ活動での使用の必要がないと仮定される時期は使用不可になります。

☐ウォータークーラーは、足ふみペダルを踏み(手元ボタンは使わない)、使用前と使用後で水を流してから飲用しましょう。（または容器に移して飲用しましょう。）

☐教室の**換気**を徹底しましょう。（休憩時間中は、基本的に窓・扉を全開にしましょう。）

【昼食（教室）】

☐食事前後は、**手洗い**を行いましょう。

☐食事時には対面ではなく、**横並び**に座りましょう。

☐食事時には、**机を移動しない**（対面に机をくっつけたりしない。）でおきましょう。

☐食事時の**会話、談笑は控え、黙食を心がけ**ましょう。

【清掃活動】

☐机上の清掃を行う際は、消毒液とハンドペーパーを利用しましょう。

（自分だけが使用する机は使用の都度消毒する必要はありません。）

○教室の消毒

<https://web.microsoftstream.com/video/b4be3da5-9a72-4050-9ab4-b90cefbe903b?list=studio>



○消毒後のごみの捨て方

<https://web.microsoftstream.com/video/bcf375b4-d8ae-400f-a36f-dfc77771fcae?list=studio>

- ☐教室の掃除は、モップで行いましょう。
- ☐ゴミ棄て用の袋は学生課で受領しましょう。
- ☐掃除した後は、必ず手洗いしましょう。

○モップの使い方と埃の捨て方

<https://web.microsoftstream.com/video/014ad241-632e-49b4-ad02-e6e28e35dc61?list=studio>



- ☐消毒液が無くなった場合は、空容器を学生課へ持参し、新しいボトルと交換しましょう。

【食堂】

- ☐出入口で手指消毒をしてから入室しましょう。
- ☐列に並ぶ時は前の人との距離をとりましょう。
- ☐椅子や机を別の場所に移動させないようにしましょう。
- ☐食事時には対面ではなく、横並びに座りましょう。
- ☐食事時の会話、談笑は控え、黙食を心がけましょう。
- ☐席数が限られているため、持込の食事はできるだけやめましょう。

【売店】

- ☐出入口で手指消毒をしましょう。
- ☐動線案内に従って並びましょう。
- ☐列に並ぶ時は前の人との距離をとりましょう。
- ☐レンジやポットの使用後は、必ず手洗い・手指消毒を行いましょう。

【課外活動】

- ☐アルコールボトル、参加者名簿を学生課前で受領しましょう。
- ☐人と人との距離を常に保つようにしましょう。
- ☐クラブ活動中も3密を避け、指導者の指示に従いましょう。
- ☐運動をしていないときはマスクを着用しましょう。

新型コロナウイルス感染症対応フローチャート ① 風邪の症状等がある場合 【学生用（下宿生・通学生）】

風邪の症状等がある場合（次のどれかにあてはまる場合※1）

- ・「息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、発熱※2等の強い症状」のいずれかがある場合
- ・「基礎疾患※3」があり、「発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状」がある場合
- ・「味覚障害や嗅覚障害等の症状」があり「体調がすぐれない」場合

※1 かかりつけ医や一般の医療機関を受診してください。

注意：①明らかに既往症が原因でこの条件に当てはまる場合はこのフローチャートは適用しません。

※2 症状には個人差があるので、平熱とあわせて判断すること。なお、37.5度以上あればかかりつけ医か一般医療機関を受診してください。

※3 糖尿病、心不全、呼吸器疾患（慢性閉塞性肺炎など）などがある者や透析を受けている者、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている者。

●保護者を通じて、教務係（059-368-1731）に連絡する。

★休日・夜間受付フォーム URL：<https://forms.office.com/r/M7rxTrCB0h>

●登校せず、まずは医療機関にて受診する。

- ① 陽性が判明した場合：保健所の指示により自宅待機とする。
- ② 濃厚接触者：同様に保健所の指示により自宅待機とする。
 - ・ 陽性判明者と接触した日を0日として、翌日から5日間（6日目解除）自宅待機となります。
 - ・ ただし、2日目及び3日目の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、3日目から登校可能とする。
- ③ 自宅待機中は外出を避ける。どうしても外出が必要な場合は可能な限りマスクを着用する。
- ④ 下宿生は必要に応じて帰省する。

★受診の際に指示が出た場合：その旨を教務係（059-368-1731）に報告する。

医療機関受診
不可等の時

改善した

●登校前日に教務係（059-368-1731）に連絡する。

⇒ 登 校 ⇒ 「公欠届」を教務係に提出する。

●かかりつけ医や一般の医療機関が受診できなかった場合

かかりつけ医がない場合等は「受診・相談センター（各保健所）」に電話で相談の上、指示に従う。

受診・相談センター連絡先（三重県）

(1) 9時から21時まで（土・日・祝日も対応）

・桑名保健所	0594-24-3619
・四日市市保健所	059-352-0594
・鈴鹿保健所	059-392-5010
・津保健所	059-223-5345
・松阪保健所	0598-50-0518
・伊勢保健所	0596-27-5140
・伊賀保健所	0595-24-8050
・尾鷲保健所	0597-23-3456
・熊野保健所	0597-89-6161

(2) 21時から翌9時まで

・三重県救急医療情報センター 059-229-1199

★相談後に指示が出た場合：教務係（059-368-1731）に報告する。

【公欠の取扱い】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に罹患した場合（医師がPCR検査を実施せず「陽性」と判断した場合も含む）、或いは濃厚接触者となった場合は、公欠とします。（尚、医師がPCR検査等で陰性と判断し、かつ、保健所からの待機要請が無い場合は登校可となります。）
- ・ 保健所からの連絡が遅延した場合（指示待ち期間）も公欠扱いとします。